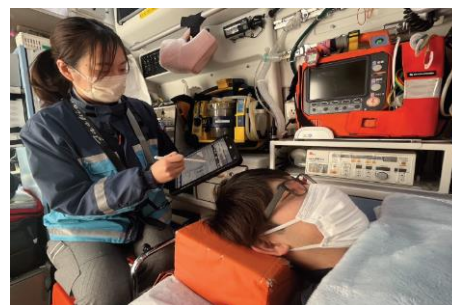


迅速かつ効率的な救急活動のために 救急医療支援システムの実証実験

高齢化や救急業務の多様化が進む中、救急活動時間の延伸による救命効果の低下や救急需要の増大に伴う労務負担が課題となっています。

そこで、TXP Medical株式会社の協力のもと、本市全救急隊でICT技術を活用した救急医療支援システムの実証実験を開始します。



システム使用イメージ

1 期間

令和5年4月中旬から令和6年3月29日（金）まで

2 協力企業

TXP Medical株式会社

代表取締役 そのお 園生 ともひろ 智弘

東京都文京区本郷7-3-1 東京大学南研究棟252区

3 システム（NSER Mobile）の概要

救急現場において、救急隊がモバイル端末等に入力した文字、音声、画像等の傷病者情報を医療機関に送信し、スムーズな情報共有を図るものです。

4 実証実験の内容

- (1) システム使用率
- (2) 現場活動時間、収容依頼時間の変化
- (3) 救急活動記録票の作成と作業時間の変化
- (4) システムの課題抽出

NSER MobileのHP



問い合わせ

消防管理課救急救命担当 電話0463（81）8020